

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限（2018年9月4日設定）	
運用方針	<p>円建ての外国投資信託であるグローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）の投資信託証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式、債券および不動産投資信託証券に投資を行います。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。</p> <p>円建ての外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。</p> <p>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、投資する外国投資信託において外貨建資産に対して為替ヘッジを行い、国内資産の代替とすることがあります。</p>	
主要運用対象	わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）	日本を含む世界各国の株式、債券およびリートを投資対象とする上場投資信託証券を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

運用報告書（全体版）

わたしの未来設計<安定重視型>
(分配抑制コース)

第11期（決算日：2024年1月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「わたしの未来設計<安定重視型>（分配抑制コース）」は、去る1月15日に第11期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税金配	騰落率				
	円	円	%	%	%	%	百万円
7期(2022年1月17日)	10,737	0	△0.9	—	—	98.9	6,605
8期(2022年7月15日)	10,066	0	△6.2	—	—	98.2	6,394
9期(2023年1月16日)	9,662	0	△4.0	—	—	98.8	5,931
10期(2023年7月18日)	10,245	0	6.0	—	—	98.7	5,769
11期(2024年1月15日)	10,554	0	3.0	—	—	98.8	5,492

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	騰落率			
(期首) 2023年7月18日	円	%	%	%	%
7月末	10,245	—	—	—	98.7
8月末	10,310	0.6	—	—	98.5
9月末	10,320	0.7	—	—	98.6
10月末	10,247	0.0	—	—	98.5
11月末	10,062	△1.8	—	—	98.6
12月末	10,366	1.2	—	—	98.2
12月末	10,386	1.4	—	—	98.5
(期末) 2024年1月15日	10,554	3.0	—	—	98.8

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第11期：2023年7月19日～2024年1月15日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第11期首	10,245円
第11期末	10,554円
既払分配金	0円
騰落率	3.0%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ3.0%の上昇となりました。

＞ 基準価額の変動要因

上昇要因

国内株式の上昇などが基準価額へプラスに寄与しました。

第11期：2023年7月19日～2024年1月15日

投資環境について

【株式】

日本を含む先進国の株式市況は上昇しました。新興国の株式市況はまちまちな動きとなりました。

日本を含む先進国の株式市況は、主要中銀による政策金利の据え置き決定などから金利が概ね低下したことを背景に上昇しました。新興国株式市況はまちまちな動きとなりました。

【債券】

日本を除く先進国の債券市況は上昇、国内の債券市況は下落、新興国の債券市況は上昇しました。

先進国の債券市況は、主要中銀による政策金利の据え置き決定やインフレ鈍化を示す一部経済指標の結果などをを受けて概ね上昇しました。日本の債券市況は、下落しました。新興国の債券市況は、上昇しました。

【リート】

日本を含む先進国のリート市況は上昇しました。

日本を含む先進国の不動産投資信託（REIT）市況は、主要中銀による政策金利の据え置き決定などから金利が概ね低下したことを背景に上昇しました。

【為替】

為替市場では、米ドルは米国長期金利の上昇などから対円で上昇しました。ユーロは対円で上昇しました。

【国内短期金融市場】

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.009%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ わたしの未来設計＜安定重視型＞ （分配抑制コース）

円建ての外国投資信託であるグローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）を通じて、日本を含む世界各国の株式、債券およびリートに投資を行い、利子・配当収益の確保ならびに値上がり益の獲得をめざした運用を行いました。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行いました。

（ご参考）

■ 資産構成

資産	組入比率	
	2023年6月末	2023年12月末
国内株式	11.0%	13.3%
先進国株式	17.7%	14.2%
新興国株式	0.4%	0.5%
国内債券	59.0%	56.4%
先進国債券	6.1%	9.2%
新興国債券	3.0%	3.9%
国内リート	1.6%	1.5%
先進国リート	0.4%	0.3%

- ・グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）に関する資料（評価対象日基準：当ファンドへの実質的な反映日）を基に作成しています。
- ・比率は投資先ファンドの純資産総額に対する割合です。
- ・資産構成の「国内債券」には、為替ヘッジを行った「先進国債券」を含みます。

▶ グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）

主として「国内株式」、「国内債券」、「国内リート」、「先進国株式」、「先進国債券」、「先進国リート」、「新興国株式」、「新興国債券」の8資産（以下「8資産」ということがあります。）に分散投資を行いました。なお、「国内債券」には、為替ヘッジを行った「先進国債券」を含みます。

最適と判断する基本資産配分比率に基づき、運用を行いました。また、基準価額の大幅な下落を抑えることをめざしました。基本資産配分比率の決定は、原則として年4回行い、定量・定性の評価等を勘案し、8資産についてそれぞれの期待リターンとリスクを推計したうえで、目標リスク水準（年率標準偏差5%）において最も期待リターンが高くなると期待される8資産の組合せとして決定しました。

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 投資顧問部からのアドバイスを受けた、三菱UFJアセット・マネジメント（UK）が運用を行いました。

投資先ファンドにおいて、2023年7月末および10月末に基本資産配分比率の見直しを行い、それぞれ8月および11月にポートフォリオの組入れ変更を行いました。8月は国内株式などの組入比率を増やしました。11月は新興国債券などの組入比率を増やす一方、先進国株式などの組入比率を下げました。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド コール・ローン等短期金融商品を活用し、 利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第11期 2023年7月19日～2024年1月15日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	1,838

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ わたしの未来設計＜安定重視型＞ （分配抑制コース）

引き続き、円建ての外国投資信託であるグローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）に投資を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行います。

▶ グローバル・ダイバーシファイド・ ファンド（マイルド）

引き続き、適切な基本資産配分比率の管理を通じて、目標リスク水準（年率標準偏差5%）を目指した運用を行う方針です。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2023年7月19日～2024年1月15日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	34	0.335	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(11)	(0.109)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(22)	(0.212)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.014)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.001	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.001)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	34	0.336	

期中の平均基準価額は、10,291円です。

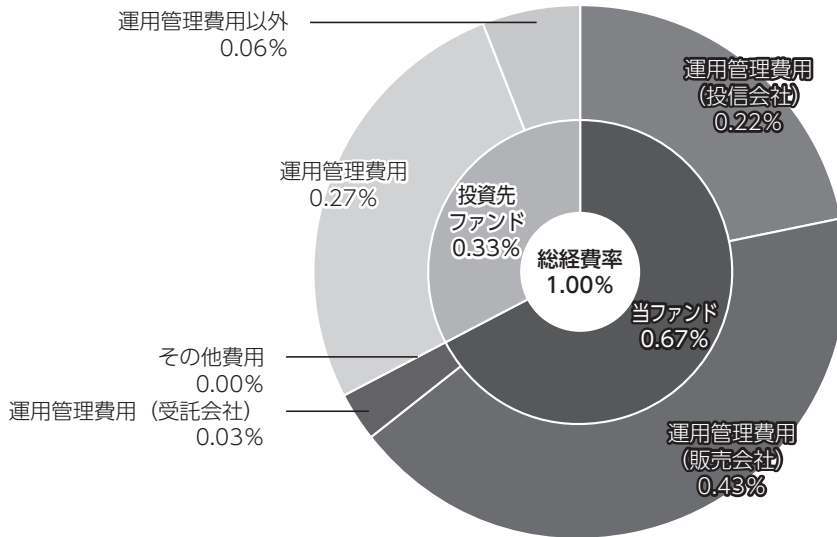
- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.00%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	1.00
①当ファンドの費用の比率	(%)	0.67
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.27
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.06

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 入手し得る情報において含まれていない費用はありません。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年7月19日～2024年1月15日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド (マイルド)	千口 16	千円 146,314	千口 52	千円 478,000

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2023年7月19日～2024年1月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年1月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		期首(前期末)	当期		期末
		口数	口数	評価額	比率
	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド (マイルド)	千口 627	千口 590	千円 5,428,520	% 98.8
合計		627	590	5,428,520	98.8

(注) 比率はわたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		期首(前期末)	当期		期末
		口数	口数	評価額	
	マネー・マーケット・マザーファンド	千口 9	千口 9	千円 9	千円 9

○投資信託財産の構成

(2024年1月15日現在)

項目	当期		期末
	評価額	比率	
投資信託受益証券	千円 5,428,520	% 98.4	
マネー・マーケット・マザーファンド	9	0.0	
コール・ローン等、その他	89,005	1.6	
投資信託財産総額	5,517,534	100.0	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年1月15日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,517,534,135
コール・ローン等	89,003,828
投資信託受益証券(評価額)	5,428,520,310
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	9,997
(B) 負債	24,578,561
未払解約金	5,846,715
未払信託報酬	18,653,027
未払利息	17
その他未払費用	78,802
(C) 純資産総額(A-B)	5,492,955,574
元本	5,204,736,303
次期繰越損益金	288,219,271
(D) 受益権総口数	5,204,736,303口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,554円

＜注記事項＞

- ①期首元本額 5,631,934,643円
 期中追加設定元本額 59,512,751円
 期中一部解約元本額 486,711,091円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0554円です。

②分配金の計算過程

項 目	2023年7月19日～ 2024年1月15日
費用控除後の配当等収益額	99,507,698円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	292,122,341円
分配準備積立金額	565,425,277円
当ファンドの分配対象収益額	957,055,316円
1万口当たり収益分配対象額	1,838円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

○損益の状況（2023年7月19日～2024年1月15日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	111,157,022
受取配当金	111,173,808
受取利息	463
支払利息	△ 17,249
(B) 有価証券売買損益	67,590,723
売買益	70,870,523
売買損	△ 3,279,800
(C) 信託報酬等	△ 18,731,829
(D) 当期損益金(A+B+C)	160,015,916
(E) 前期繰越損益金	△ 48,320,532
(F) 追加信託差損益金	176,523,887
(配当等相当額)	(292,122,341)
(売買損益相当額)	(△115,598,454)
(G) 計(D+E+F)	288,219,271
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	288,219,271
追加信託差損益金	176,523,887
(配当等相当額)	(292,122,341)
(売買損益相当額)	(△115,598,454)
分配準備積立金	664,932,975
繰越損益金	△553,237,591

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。
2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。
(2023年10月1日)
- ②新NISA（成長投資枠）の要件対応のため、デリバティブ取引にかかる投資制限について記載整備を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2023年10月18日)

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上場投資信託証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式、債券およびリートに投資を行い、利子・配当収益の確保ならびに値上がり益の獲得をめざして運用を行います。 ・ 目標リスク水準は年率標準偏差5%とし、目標リスクあたりの期待リターンが最も高くなると想定される組み合わせになるよう資産配分比率を決定します。 ・ 市場環境の急変時と判断した場合には、比較的リスクの低い資産への投資比率を一時的に高める運用を行います。 ・ 円建て以外の債券に対して為替ヘッジを行い、円建債券の代替とする場合があります。
主要運用対象	日本を含む世界各国の株式、債券およびリートを投資対象とする上場投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 ・ 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
決算日	毎年9月30日
分配方針	原則として隔月分配を行う方針です。

運用計算書、純資産変動計算書、投資有価証券明細表はGLOBAL DIVERSIFIED FUND (MILD) (A SUB-FUND OF CAYMAN FD TRUST)AUDITED FINANCIAL STATEMENTS FOR THE YEAR ENDED SEPTEMBER 30, 2022版から抜粋して作成しています。

(1) 運用計算書

グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）
（2022年9月30日に終了する期間）

グローバル・
ダイバーシファイド・
ファンド（マイルド）

円

投資収入：

受取配当金（源泉徴収税控除後）	192,971,211
受取利息	35,574
その他収益	26,059

投資収入合計 193,032,844

費用：

管理者・受託者報酬	15,322,322
監査報酬	1,999,835
保管費用	8,536,100
運用受託報酬	41,880,513
その他費用	2,471,876

費用合計 70,210,646

投資純利益 122,822,198

実現利益（損失）及び未実現評価益（評価損）の変動：

実現利益（損失）：

証券投資	837,603,264
為替予約取引	(2,786,416,280)
外国為替取引	222,967,071

未実現純評価益（評価損）の純変動：

証券投資	(744,627,414)
為替予約取引	167,581,438
外国為替取引	853,787

投資、デリバティブ、外国為替取引による純利益（損失） (2,302,038,134)

運用による純資産の純増加（減少）額 (2,179,215,936)

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(2) 純資産変動計算書

グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）

（2022年9月30日に終了する期間）

グローバル・
ダイバーシファイド・
ファンド（マイルド）

円

運用による純資産の純増加（減少）額：	
投資純利益	122,822,198
投資、デリバティブ、外国為替取引による実現純利益（損失）	(1,725,845,945)
投資、デリバティブ、外国為替取引による未実現評価益（評価損）の純変動	(576,192,189)
運用による純資産の純増加（減少）額	(2,179,215,936)
純増減額	
追加設定	2,954,011,576
一部解約	(3,100,999,954)
分配	(758,011,553)
純資産の純増減額	(904,999,931)
純資産の増減額	(3,084,215,867)
期首	21,826,521,359
期末	18,742,305,492

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(3) 投資有価証券明細表

グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）

（2022年9月30日現在）

資産	数量	コスト (円)	公正価格 (円)	純資産対比 (%)
Investments in securities, at fair value				
Exchange Traded Funds				
IRELAND				
ISH EDG MSCI WLD MNVL USD A	81,200	442,218,117	600,358,257	3.20%
ISHARES CORE EM IMI ACC	100,700	359,807,371	378,971,359	2.02%
ISHARES CORE EURO GOVT BOND	318,200	5,057,163,667	4,897,837,774	26.13%
ISHARES CORE UK GILTS	388,024	743,956,433	652,670,270	3.48%
ISHARES EDGE MSCI EM MIN VOL	104,300	360,432,526	415,768,722	2.23%
ISHARES JPM USD EM BND USD A	770,200	487,694,657	501,392,989	2.67%
ISHR EDGE MSCI WRLD QLY FCTR	94,300	426,998,443	586,244,028	3.13%
SPDR BBG US TREASURY	492,000	6,127,579,925	6,896,416,054	36.80%
TOTAL IRELAND		14,005,851,139	14,929,659,453	79.66%
JAPAN				
ISHARES MSCI JPN MIN VOLT	585,900	1,001,559,839	1,079,813,700	5.76%
MAXIS J-REIT ETF ¹	123,000	212,007,888	245,385,000	1.31%
MAXIS TOPIX ETF ¹	535,000	874,061,668	1,023,455,000	5.46%
TOTAL JAPAN		2,087,629,395	2,348,653,700	12.53%
UNITED STATES OF AMERICA				
ISHARES CORE US REIT ETF	17,600	76,854,049	121,006,820	0.64%
ISHARES MSCI KOKUSAI ETF	112,700	910,102,761	1,212,339,966	6.47%
TOTAL UNITED STATES OF AMERICA		986,956,810	1,333,346,786	7.11%
Total Exchange Traded Funds		17,080,437,344	18,611,659,939	99.30%
Total Investments in securities, at fair value		17,080,437,344	18,611,659,939	99.30%

デリバティブ - 資産

	売通貨	買通貨	満期日	未実現評価 (円) (損) 益	純資産対比 (%)
外国為替取引					
EUR	33,970,000	JPY 4,845,317,744	10/27/2022	31,514,729	0.17%
GBP	4,030,000	JPY 657,211,151	10/27/2022	7,295,431	0.04%
JPY	86,577,900	USD 600,000	10/27/2022	52,439	0.00%
JPY	66,816,202	EUR 480,000	10/27/2022	1,203,388	0.01%
JPY	13,536,434	GBP 87,000	10/27/2022	494,005	0.00%
JPY	39,914,311	GBP 259,000	10/27/2022	1,854,466	0.01%
外国為替取引合計				42,414,458	0.23%
デリバティブ合計 - 資産				42,414,458	0.23%

負債

デリバティブ - 負債

	売通貨		買通貨	満期日	未実現評価 (円) (損) 益	純資産対比 (%)
外国為替取引						
USD	46,570,000	JPY	6,687,894,415	10/27/2022	(36,063,809)	(0.19%)
GBP	193,000	JPY	30,860,559	10/27/2022	(264,437)	(0.00%)
外国為替取引合計					<u>(36,328,246)</u>	<u>(0.19%)</u>
デリバティブ合計 - 負債					<u>(36,328,246)</u>	<u>(0.19%)</u>

¹ 受託者、管理者、保管者の関係者

マネー・マーケット・マザーファンド

《第38期》決算日2023年11月20日

[計算期間：2023年5月23日～2023年11月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、11月20日に第38期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第38期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純資産額
34期(2021年11月22日)	円 10,182	0.0	—	—	百万円 1,637
35期(2022年5月20日)	10,182	0.0	—	—	2,897
36期(2022年11月21日)	10,181	△0.0	—	—	2,660
37期(2023年5月22日)	10,181	0.0	—	—	2,921
38期(2023年11月20日)	10,181	0.0	—	—	3,393

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	債券率
(期首) 2023年5月22日	円 10,181	—	—	—	—
5月末	10,181	0.0	—	—	—
6月末	10,181	0.0	—	—	—
7月末	10,181	0.0	—	—	—
8月末	10,181	0.0	—	—	—
9月末	10,181	0.0	—	—	—
10月末	10,181	0.0	—	—	—
(期末) 2023年11月20日	10,181	0.0	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

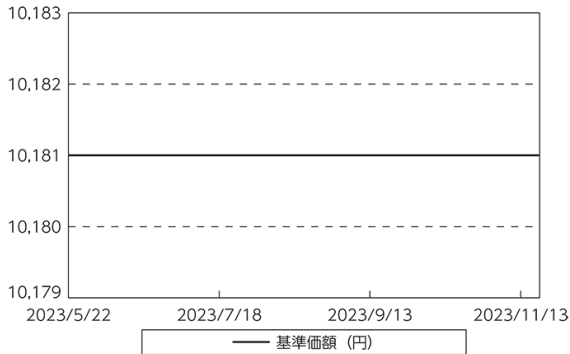
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。
- ・当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.013%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

- ・今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2023年5月23日～2023年11月20日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2023年5月23日～2023年11月20日)

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 322,399,871	千円 321,899,877

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2023年5月23日～2023年11月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年11月20日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 2,799,997	% 82.5

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2023年11月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 2,799,997	% 82.5
コール・ローン等、その他	593,717	17.5
投資信託財産総額	3,393,714	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年11月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	3,393,714,808
コール・ローン等	593,717,773
その他有価証券(評価額)	2,799,997,035
(B) 負債	261
未払解約金	43
未払利息	218
(C) 純資産総額(A-B)	3,393,714,547
元本	3,333,531,344
次期繰越損益金	60,183,203
(D) 受益権総口数	3,333,531,344口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,181円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,870,024,150円
 期中追加設定元本額 644,599,674円
 期中一部解約元本額 181,092,480円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0181円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	2,228,013,587円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	568,143,019円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2035(確定拠出年金)	110,083,425円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	76,382,303円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>	61,991,356円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	38,044,882円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	24,765,135円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	18,468,833円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	13,122,469円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	13,053,165円
ピムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	10,743,284円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,893,887円
マネープールファンド(FOF用)(適格機関投資家限定)	9,871,149円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	9,376,245円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	7,690,306円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	7,489,236円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	7,196,270円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	6,895,341円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	6,887,212円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	6,675,966円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	5,812,610円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	5,548,198円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	5,541,524円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	5,484,593円
三菱UFJ/ピムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,411,821円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>(毎月分配型)	4,489,124円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	4,289,171円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	3,857,128円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(年2回分配型)	3,319,056円

○損益の状況 (2023年5月23日~2023年11月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 162,931
受取利息	10,911
支払利息	△ 173,842
(B) 当期損益金(A)	△ 162,931
(C) 前期繰越損益金	51,956,485
(D) 追加信託差損益金	11,667,215
(E) 解約差損益金	△ 3,277,566
(F) 計(B+C+D+E)	60,183,203
次期繰越損益金(F)	60,183,203

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	2,966,566円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	2,724,520円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	2,711,846円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,590,474円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	2,527,335円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	2,515,903円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	2,210,674円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	2,119,621円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	2,007,890円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	1,628,892円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,491,640円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	1,412,860円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	1,339,040円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,149,232円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,145,161円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,074,934円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,020,693円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	907,086円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース> (毎月分配型)	669,935円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	665,580円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	629,892円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	521,457円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	416,840円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース> (毎月分配型)	282,290円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	278,281円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	217,015円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	212,322円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	169,198円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	138,420円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	98,223円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98,222円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	98,222円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	98,222円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	98,222円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98,222円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	98,222円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	98,222円
三菱UFJ /マッコーリー オーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	97,104円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	89,287円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	74,308円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	60,179円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	50,114円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	44,142円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	30,651円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	20,635円
バリュース・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
バリュース・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円

バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	9,822円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
<DC>ベイリー・ギフォード ESG世界株ファンド	9,822円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
米国株式トレンド・ウォッチ戦略ファンド	983円
合計	3,333,531,344円

[お知らせ]

- ①新NISA (成長投資枠) の要件対応のため、デリバティブ取引にかかる投資制限について記載整備を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2023年7月3日)
- ②委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。
2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。
(2023年10月1日)